

平成 29 年度 芸術科

| | | | | | | | |
|-------|--------------|----|-----|-----|------|----|------|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 書道Ⅱ | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 2 年次 |
| 使用教科書 | 「書道Ⅱ」 (東京書籍) | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、書道の創造的な諸活動を行い、個性豊かな作品を作ることを目指します。
- ・漢字の歴史を追いながら作品を制作し、書の文化と伝統についての理解を深めます。
- ・立体的な書として「刻字」作品を制作し、自己表現の幅を広げます。

2 学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:書への 関心・意欲・態度 | b:書表現の 構想と工夫 | c:創造的な書表現の 技能 | d:鑑賞の能力 |
|--|---|--|--|--|
| 観 点 の 趣 旨 | 書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。 | 書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 | 創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表している。 | 日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。 |
| 評 価 方 法 | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|-----|-------------|--|---------|---|---|---|---|----------------------------------|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 漢字の書(書体の変遷) | ・篆書による学習 基本・臨書・鑑賞 甲骨文 小臣觶犧尊 石鼓文(半切1/2) | ○ | | ○ | ○ | a: 篆書の成立やその表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b: 篆書の美を感受し、表現を工夫している。 c: 表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d: 篆書の造形美や特徴を深く理解し、書と文字と文化について幅広く考え、篆書のよさや美しさを味わっている。 | ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| | | ・隸書による学習 基本・臨書・鑑賞 礼器碑(半切1/2) | ○ | | ○ | ○ | a: 隸書の美とその表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b: 隸書の美を感受し、表現を工夫している。 c: 表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d: 書と文字と文化について幅広く考え、隸書のよさや美しさを味わっている。 | ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| | | ・草書による学習 基本・臨書・鑑賞 十七帖(半切1/2) | ○ | | ○ | ○ | a: 草書の成立や特徴について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b: 草書の美を感受し、表現を工夫している。 c: 表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d: 書と文字と文化について幅広く考え、草書のよさや美しさを味わっている。 | ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |

| | | | | | | | |
|-----|-----------|--|---|---|---|--|--|
| 2学期 | 2字創作 | <ul style="list-style-type: none"> ・二字熟語による創作作品制作(5書体による書き分け) 半切1/3 相互鑑賞会 | ○ | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> a:学習してきた古典を背景に、漢字作品の制作に意欲的・積極的に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行い、創造的な表現の技能を身に付け表している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| 2学期 | 漢字仮名交じりの書 | <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書 作品制作(1/3) 相互鑑賞会 | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 a:漢字と仮名の調和をはかりながら、創造的な作品制作に意欲的に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行い、創造的な表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 a:立体書としての美の表現に興味・関心を深め、基礎・基本の刀法や表現技法を主体的に身に付けようとしている。 b:刻字の表現分野を理解して感性を豊かにし、創造性豊かな表現の工夫をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| | 刻字 | <ul style="list-style-type: none"> ・刻字 書稿制作 籠字 彫る | ○ | ○ | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |

| | | | | | | | | |
|-------------|------------------|--------------------|---|--|--|---|--|----------------------------------|
| 3 学 期 | 刻 字 | 彩色 仕上げ 相互鑑賞会 | | | | ○ | c:刻字の表現をするための刀法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:刻字の造形美や刻刀が奏でる立体美を感じ取っている。 | ・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品 |
| | ・ 大 字 書 | ・大字書 半截 | ○ | | | ○ | a:大字書の制作に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c:体全体を使って大作を制作している。 d:大作作品のよさや迫力を創造的に味わっている。 | |

※ 表中の観点について a:書への関心・意欲・態度 b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能 d:鑑賞の能力

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。